

アンケート回収率 100 %
(13名/13名中)

平成29年 11月 アンケート実施

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	未記入	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	9	2	2		・法令を遵守したスペースを確保しています。 ・放デイ1は、利用日によっては活動スペースが狭いことがあります。その際、活動内容の検討や活動場所を分けるなどの対応をとっています。
	② 職員の配置数は適切であるか	12	1			・配置基準は満たしています。
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	6	5	2		・デイ2の建物内に段差があります。踏み台を設置し上がりやすいように配慮しています。また、支援の際は、事前の声がけで注意喚起を促しています。
業務改善	④ 業務改善を進めるためにPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	12		1		・その日の活動や目標等は職員間で話ができています。また、業務の都合上、ミーティングに参加できない事もあるため、申し送りノートで情報共有を図りながら活動選択をしています。
	⑤ 保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	12	1			・保護者様にアンケートを実施し、業務の改善を図っています。
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	9	2	2		・今年度は公開する予定です。
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	5	6		・現在、実施の予定はありませんが、今後必要に応じて実施を検討します。
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	10	2	1		・園内での研修や外部研修(児発管研修・PECS等)に参加しています。 ・研修の広報により、自主研修に参加しています。
適切な 支援の 提供	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	13				・保護者の要望を聞いたり、職員同士で意見交換をしています。
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	10	2	1		・アセスメントシートを作成し支援に反映させています。
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	11	2			・職員間で話し合い、意見を聞きながら活動プログラムを策定しています。
	⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	12	1			
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援をしているか	12	1			・状況に応じた活動計画を立案し、お子さま一人ひとりに見合った支援計画を策定しています。
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	13				
	⑮ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援内容や役割分担について確認をしているのか	13				・支援前に、ミーティングの機会を設け、職員間で話し合いを行っています。

	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4	6	3		・勤務時間外になる為、次の日に振り返りを行いながら情報を共有できるように工夫しています。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	10	2	1		・所定の書式に記録をしています。 ・支援者間で随時、情報共有を図り、モニタリングを行いながら、今後の支援のあり方に繋げています。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	13				・半年に一回モニタリング・ケア会議を実施しています。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	10	3			・職員間で話し合い支援内容を策定しています。
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	13				・児発管もしくは、それに準ずる職員が参加しています。
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	12	1			・情報を共有しています。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	7	4	2		・現在、対象児の利用はありません。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	12			1	・利用開始前に支援会議を実施し、関係機関から情報提供できる体制を整えています。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	11	2			・要望があれば、保護者の承諾を受け対応をしています。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	12			1	・必要に応じて、専門機関のアドバイスを受ける体制を整えています。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	2	10		・今のところ行っていませんが、今後、必要に応じて、支援計画に位置付けた上で実施します。
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	4	5	3		
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	13				・帰宅時、活動内容や様子を伝えたり、家庭との連絡ノートを通じて保護者様との共有を図っています。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	12			1	・ペアレントトレーニングを実施し職員が参加しています。また、保護者様への参加希望を募っています。
保護者への説	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	13				・契約時に説明を行っています。
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	13				・随時、相談に応じています。
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	6	1	6		・保護者様の要望があれば、今後検討します。
	㉝	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもの保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	10	2		1	・事業所内に意見箱を設置しています。マニュアルを策定し、いただいた苦情は迅速かつ適正に対応しています。今年度は、苦情の案件はありません。

明責任等	③4	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	9		3	1	・広報誌『さざなみ』に掲載しています。
	③5	個人情報に十分注意しているか	12			1	・マニュアルを策定し、慎重に管理しています。
	③6	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	12			1	・お子様や保護者様の状況に応じて、個別の支援ツールや連絡ノートを使用したり、おたよりにて連絡調整を行っています。
	③7	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	3	2	7	1	・夏祭りを実施しています。現在はご家族の方のみの参加となっています。
非常時等の対応	③9	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	11	1		1	・マニュアルは策定していますが、今後、周知を図る必要があると思われます。
	③9	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	12			1	・毎月1回訓練を実施しています。
	④0	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	12			1	・外部講師を招き、園内研修を実施しています。
	④1	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載されているか	10	2		1	マニュアルを作成しています。また、保護者様には契約時に説明し、個別支援計画書にも記載しています。
	④2	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	12			1	アレルギーの有無を確認し、必要に応じて医師の診断書を提出していただき、除去などの対応をしています。
	④3	ヒヤリハット事例集を作成し事業所内で共有しているか	8	3		2	ヒヤリハットの報告書を作成・保管し職員間で共有しています。